

No.7



今月の人

地域のために活動する人や
団体を紹介します



町移住定住支援コーディネーター

木下 愛貴さん

移住希望者への情報提供や相談業務を充実させるため、平成30年度から町が設置する移住定住支援コーディネーターの木下愛貴さんにお話を伺いました。

活動内容は

移住希望者の住居や生活などの相談に乗ったり、移住に関する補助制度の申請サポートを行ったりしています。りぼーる・田中(旧田中小)で面談を行うほか、電話や電子メール、オンラインでも相談を受け付けています。

心掛けていることは

移住希望者からの質問には、実態を正直に答えています。特に、都市部との生活環境の違いなどを丁寧に説明しています。移住した方には、必要に応じて連絡を取り、悩み相談に乗るなどフォローアップをしています。

今後の展望は

若い世代にお試しで那須の暮らしを体験してもらうため、町内に一軒家の賃貸住宅が増えると良いなど感じています。また、関東圏以外でも那須の知名度を上げるため、動画によるプロモーションなど、インパクトのある情報発信を継続的に行いたいと考えています。

問合せ ふるさと定住課

☎ 72-6955

町移住定住支援コーディネーター
☎ 080-9293-3674

短歌

雨後に見る緑あふれる高原は
葉滴光りドライブ楽し
時鳥声聞えきて夏真近

田中恵美子
塩島 恵子

遊行柳投句箱

老木の青田にゆれる柳かな
蛙鳴く遊行柳の畔かな

大田原市 齊藤 悦子
横浜市 金子 和実

俳句

緑陰を出でて目覚めし赤児かな
緑陰や帆布の椅子に背を預け
緑陰に木霊す音色 駆ピアノ
緑陰に一句生まれる刻を待つ
緑陰へ息を切らせて向かう犬
郭公の那須野が原を横に飛び
万緑に夕梵鐘の吸ひ込まる
万緑に染まり子を抱く聖母像
野仏の口元去らぬ梅雨の蝶
蟻の巣を覗けばどこか大都会
子燕や三世代継ぐ理容店
一人居の武骨な手元胡瓜揉む
花落ちて胡瓜が生まれる雨の朝
燕の子里の薫屋の深き軒
三日月の形に曲る胡瓜かな
那須七湯置家一つの梅雨灯り

杉本 美風
池田 裕子
高久 巻江
丹野 セツ
井上 博子
中込とし郎
中島 君江
鮎瀬 汀
松浦 秀文
中島 慶子
高崎 和子
小森 静江
七海 英音
角田富美子
齋藤 照代
津田イツ子
長島 啓子

・那須文芸

あなたの「声」を聞かせてください

地域の身近な情報や、広報「那須」の感想・意見をお待ちしています。名前と連絡先とともに、郵便、ファクシミリ、電子メールで下記までお寄せください。

送付先 総務課広報広聴係

〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13

Fax 72-1133 ☒koho@town.nasu.lg.jp

那須文芸への出句について

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。

また、電話番号の記入をお願いします。

■締切り 7月16日(金)

■俳句の送付先

〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166

田中 義郎 ☎72-5044

■短歌の送付先

〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13

総務課広報広聴係 ☎72-6901